



第二〇二回企画展

意匠と

アイデンティティ

「アジア少数民族の

生活・装い」

2026  
9.30(水) ▶ 12.6(日)

入館特典

本展のオリジナルポストカードを  
1枚プレゼントいたします(先着3000枚限定)

該社節用の上衣  
(ミャオ族・推:中国貴州省)

世界の生活文化と考古美術の博物館

天理大学附属

天理参考館

TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM

〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250  
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721  
URL <https://www.sankokan.jp/>

❖ 会場 天理参考館 3階企画展示室

❖ 時間 9時30分～16時30分(入館は16時まで)

❖ 休館日 火曜日(11月3日は開館)・11月4日(水)

❖ 入館料 大人1000円、団体(20名以上)900円、  
(常設展も含む) 小・中・高生500円(学校団体の見学は無料、事前申込が必要)

※障がい者とその介護者1名は無料。受付カウンターに障がい者手帳等または  
ミライロIDをご提示ください。

主催:天理大学附属天理参考館 後援:天理市・天理市教育委員会・歴史街道推進協議会

展覧会  
ウェブサイト



## 第102回企画展

## 意匠とアイデンティティ

## —アジア少数民族の生活・装い—

アジアにはさまざまな少数民族が暮らしています。本展ではその中から、主に中国大陸南西部からインドシナ半島にかけて居住するペー族・ナシ族・ヤオ族・ミャオ族の衣装や布、儀礼に使う道具、および生活文化資料を紹介します。

彼らの衣装には、美しい刺繡や染色がみられます。そこに表現される意匠（文様や色・デザインなど）には、自然への崇拜や民族の歴史など、多くの意味が込められています。これらは「自分たちは何者なのか」を示す、各民族のアイデンティティ（自己の同一性や存在証明）と言えるでしょう。



女性用上衣(ミャオ族・中国貴州省黄平)

子負具  
(ペー族・中国雲南省大理)

背当て「七星羊皮」(ナシ族・中国雲南省麗江)



絞り染め布(ペー族・中国雲南省大理)

近代化やグローバル化により、民族独自の文化は急速に失われつつあります。しかし衣装をはじめとするモノたちには、今もなお人々の伝統や美意識が息づいています。本展ではこれらを通して、各民族のアイデンティティをひもときます。あわせて、その豊かな意匠と手仕事の魅力を楽しんで頂ければ幸いです。

## 関連イベント

## 中国雲南省産 スペシャルティコーヒーの試飲

珍しい雲南省のコーヒーを、ハンドドリップでご提供します。  
また、数量限定でコーヒー豆を販売します。

- ◆ 日 時 10月8日(木) 12時～15時
- ◆ 会 場 2Fホール ◆ 1cup 330円(限定50杯)

## 講演会(トーク・サンコーカン) ※要入館券

「アジア少数民族の生活と装い  
—ペー族・ナシ族・ヤオ族・ミャオ族(モン)を中心に—」

- ◆ 講 師 中尾 徳仁(当館学芸員)
- ◆ 日 時 10月29日(木) 13時30分～15時
- ◆ 会 場 研修室 ◆ 定 員 100名(当日先着順)

## ギャラリートーク ※要入館券

「意匠とアイデンティティ —アジア少数民族の生活・装い—」

- ◆ 日 時 10月19日(月)・11月2日(月) 13時30分～14時
- ◆ 会 場 3F企画展示室

## 記念講演会 ※要入館券

「積み重ねられる意匠の知 —民族の誇りを考える—」

- ◆ 講 師 谷口 裕久氏(大阪観光大学教授)
- ◆ 日 時 11月7日(土) 13時30分～15時
- ◆ 会 場 研修室
- ◆ 定 員 100名(当日先着順)

世界の生活文化と考古美術の博物館

天理大学 附属

天理参考館

TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM



天理参考館では皆様からの寄付を  
お待ちしております。  
詳細は専用サイトをご覧ください。

## 次回予告

## 第103回企画展「JR誕生!変革の40年」



## アクセス

JR・近鉄天理駅下車 徒歩約20分  
西名阪道 天理インターより南へ約3km  
(駐車場あり・無料)

※毎月25日・26日は駐車場への入場・駐車が  
規制されますので、公共交通機関をご利用  
ください。